

FOCUS まちの話題

※広報紙に掲載した写真は、本人や家族などに無料で差し上げます。希望される方は、秘書課秘書広報係(☎26-2216)までご連絡ください。

市では、欲しい情報を選択して受け取ったり、知りたい情報をチャット形式で調べることができる「**深川市公式LINE**」を開設しました。ぜひ友だち登録をお願いします。【QRコードは右記】



市ホームページ「発信!まちのできごと」では、市内で開催されたイベントや季節ごとの風景などを紹介しています。広報紙では紹介しきれない記事や写真も掲載していますので、ぜひご覧ください。【QRコードは右記】



8/19 深川地区消防組合第60回深川消防演習 総合体育館駐車場



災害に備え 地域防災力の向上

8月19日、消防職員や団員の資質向上と地元住民の防災思想の普及などを目的とした深川消防演習が総合体育館駐車場で行われました。この日は、消防職員のほか、第1〜5分団と女性分団、機能別団員の約180名が参加し、日頃の訓練の成果を披露しました。参加した団員らは、互いに連携を確認しながら分列行進や規律訓練のほか、息の合ったポンプ操作や放水訓練などを行い、いつ発生するか分からない災害に備え、懸命に演習に取り組んでいました。

9/9 お互いの暮らしを考える研修会～高齢者の移動支援について考える～ 市役所



地域で広げる 高齢者の移動支援

9月9日、お互いの暮らしを考える研修会を市役所で開催しました。研修会では、市生活支援協議会が市の人口推移や移動支援についてのニーズ調査の結果を報告したほか、各町内会が行っている移動支援の実践例を紹介しました。また、医療経済研究機構の服部真治さんが「高齢者の外出支援」と題し、通院や買い物へのボランティア送迎の必要性などを講演した後、参加者は少人数のグループに分かれ「明日から取り組めそうな外出支援」をテーマに意見交換をしていました。



8/28
寄付に伴う
感謝状贈呈

「子育てを全力で応援」「まちの交流拠点へ複合施設整備」「スポーツを核とした地域活性化」のプロジェクトに役立ててほしいと企業版ふるさと納税を活用して本市に500万円を寄付したコスモヘルス株式会社に8月28日、田中市長が市役所で感謝状を贈りました。



8/20
長崎平和祈念式典
参加報告

8月9日の長崎平和祈念式典に参加した一已中学校2年の大西珀仁さんと溝口雄彗さん、平和運動フォーラム深川地区連絡会の中尾純一さんが8月20日に市役所を訪れ「戦争の悲惨さを周りの方に伝えていきたい」と参加した感想を田中市長に報告しました。



8/22
拓殖大学工学部「もの作り教室」in深川

8月22日、深川中学校で拓殖大学工学部もの作り教室が開催されました。教室では同大学の教授や学生が講師を務め、電子工作が可能なマイクログリットを使用したプログラミング体験が行われ、参加した生徒たちは、電子工学への興味と理解を深めていました。



8/31
ふかがわまんなか
フェスティバル

8月30日から9月1日までの3日間、ふかがわまんなかフェスティバルを開催しました。チケットを手にした市民らが、特別メニューや企画商品を求めて街中を巡ったほか、回った店舗数に応じた抽選会が行われ街は活気にあふれていました。



8/22
協定締結式

市と株式会社セコマは、地域の笑顔を守る安全・安心なまちづくりや地域ブランドの向上と産業振興への協力など、共にまちづくりに寄与することを目的とした協定書および災害時における物資の供給などについて必要な事項を定めた協定書を8月22日に締結しました。



8/22
協定締結式

市と住友生命保険相互会社は「深川市健康づくり計画」の普及啓発などにおいて、緊密な相互連携と協働による活動を推進し、地域ニーズに迅速かつ適切に対応し、市民の健康増進や市民サービスの向上を図ることを目的とした協定書を8月22日に締結しました。



9/5
メンタルヘルス
講演会

9月5日、「よい眠りで健やかに生きよう」と題したメンタルヘルス講演会を経済センターで開催しました。参加した市民らは、眠りの仕組みや睡眠が心と体の健康に与える影響などについて理解を深め、よりよい睡眠や私生活について見直すきっかけとしていました。



9/7
第1回
市民公開講座

9月7日、拓殖大学北海道短期大学准教授の藤田守さんを講師に迎え、本年度1回目の市民公開講座を開催しました。「言語の特徴について考える」をテーマに自然な発話や外国語習得とSDGsとの関係などについて説明し、参加者は熱心に耳を傾けていました。